

九九が十分でないので…（4年生）

担任から相談を受けました。3桁÷2桁の学習を進めているとき、3桁÷1桁も十分できていないので、みんなと学習が進められない。九九も不安があるという状況の中、みんなと一緒に学習課題について考えられない。どうやって進めていけばいいのでしょうか。

「分からないときは辞書を引く」漢字や意味が分からなければ、すぐに国語辞典を引かせています。そのために、国語辞典は机の横に書けてあり、いつでも使える状況になっています。算数だって同様です。九九に不安があるのなら、すぐに九九の表で確かめればよい。九九表をいつでも使えるように机の中に入れておけばよいのです。

漢字ができないからといって、ずっと漢字の勉強（練習）ばかりをやってはいけません。九九に不安があるかといって、九九の勉強（練習）ばかりをやる時間はありません。

本時のめあてが「3桁÷2桁の計算の仕方を考える」、つまり、解き方を考えるのであれば、必要に応じて九九表を使えば良いと思います。

本時のめあてが、「計算力を高める」であるならば、九九から始める人、3桁÷1桁から始める人、3桁÷2桁を正確に速く計算するをめざす人など、個人の実態に応じて、学習を進めればよいと考えます。このときであっても、九九に不安が出たときには、九九表で確かめればよいと考えます。